

身近なバイオマス資源“米ぬか”を使う

バイオマス製品(米袋・エコうちわ)

株式会社白石バイオマス



米ぬか 20% を使用したバイオマス製品。国産バイオマス原料を使用することで、低コストで生産可能となり、市販の生分解性プラスチック製品より低価格で製造できる。化石資源の節約、CO₂ 削減効果で環境に優しい上、強度は石油製品並。



ECO スタイル

原材料

原料は主に京都の酒造メーカーから調達した日本酒の酒造過程で出る副産物「中白ぬか」を使用。主に家畜飼料として利用されているが、当社の製造技術によりバイオマス製品の原料となる。

ECO スタイル

製造・流通段階

バイオマス資源の利用は化石資源の節約となり、CO² 排出削減など環境の改善にも貢献する。地産地消の観点からも、地域で生まれたものをその地域で消費することは大きな意義を持つ。

ECO スタイル

使用段階

米ぬか素材の米袋は抗菌性があり、環境製品 + 機能性の付加された新しいバイオマス環境製品。これを日用品として使用することは、幅広い年齢層の人に環境への意識を啓発できる。

ECO スタイル

廃棄段階

石油製品と比較して焼却温度も低く、CO² 排出量が削減できる。リサイクルして新たな製品を生むことも可能。ゴミの減量化や省資源化にもつながり、生分解性を付与すれば、土中に帰することもできる。

循環型社会の形成と農林業の活性化を図るために

白石バイオマスの「米ぬか・もみ殻」を原料としたバイオマスプラスチックを生成する技術は汎用性が高く、間伐材や竹からプラスチック樹脂を作り出すことも可能。地域ごとに有利に調達できるバイオマス資源を使ってプラスチック化することで地球温暖化防止、循環型社会の形成、農林業の活性化を図る新しい環境産業を目指している。

株式会社白石バイオマス

所在地

京都府京丹後市峰山町荒山 225 番地

TEL

0772-62-4466

FAX

0772-62-4480

URL

<http://www.sbdi.jp>

E-mail

info@sbdi.jp